

そんなつもりで言ったんじゃない

と言わせたくないから。

コミュニケーションの取り方がデリケートになった今だからこそ
取り組みたい意思疎通の大切さ。

会話を紡ぎ、関係を深める方法をゲームで楽しく学べます。

大切な人たちともっと仲良くなれる

教育用!

コミュニケーション
ゲーム



些細な発言や行動が予想外の炎上へ

生徒同士の会話だけでなく、SNSでの発言などコミュニケーションの取り方が多種多様になりました。対面はもちろん表情が読み取れない状況でも意思疎通をはかることのできるスキルは、デジタル化がより加速するいま、あらゆる局面で求められる能力です。

デリケートな指導だからこそゲームで

思いやり、社交性といった非認知能力の育成に欠かせないコミュニケーションスキルですが、指導された側が「悪意をもたずに発信」したケースなど素直に指導を受け入れられないことも。だからこそゲームを通して自身の立ち振る舞いを客観的に知ること、より良いコミュニケーションを学ぶことができます。

「思い込み」や「行き違い」を コミュニケーションで解消する。

コミュニケーションスキルは、多くの場合、家庭・学校・地域という集団の中で時間をかけて育まれていく能力です。
しかし、IT化や社会の多様化により、子どもたちが様々な人々と直接的にコミュニケーションを取る機会が減っています。
そのため、教育現場で意図的にコミュニケーションスキルを高める取り組みが広がっています。

「コミュニケーションゲーム」は、普段の生活で起こりがちな【場面】を題材に、
自分の意思を伝え、他者の考えに触れることで、視野を広げていきます。

【場面】だけの場合と、【背景】をオープンにした場合で、自身の考えや行動に違いが出ることで、コミュニケーションの重要性に気づきます。

【場面】
日常で起こりがちなシーン

今まで2人で遊んだことがない友達に
「今度一緒にゲームをして遊ぼう」と言われた。

【行動に対する意見交換の機会】

どんな人か知らないし、
ケンカになるかも。

友だちを増やせる
チャンスだからOK!

もう一人誰か一緒に遊べる仲間を探すのは？

【アクション】

背景を知れば自分が
とるべき行動が変わる？

【背景】
自分の先入観に気づくかも？

その友達はゲームが上手な君に憧れていた。
だから、勇気を出して誘っていた。

【行動に対する意見交換の機会】

それなら楽しく遊べそうだから
誘いに乗る

今日は無理って断って、
学校で話す機会を増やすかな

「コミュニケーションゲーム」で身につくスキル

- 1 人によってコミュニケーションの表現や行動の違いがあることがわかる。**

同じ事象を目にして感じたり考えたりすることが同じでも、選んだ行動や言葉の違いから、相手の受け止め方も変わること理解します。
- 2 参加者の理解を得るために自分の考えを説明する過程で思考力や表現力が向上。**

自分が起こすアクションを直感に頼るのではなく、思考を促すゲーム設計にしているため、他者に納得してもらえる説明ができるようになり、論理的思考力が身につきます。
- 3 人によって対応が異なっても相手の価値観を肯定できるようになる。**

アクションごとに「なぜならば」を聞く機会があるため、友だちの価値観を受け止め、肯定できるようになります。



即導入できるサポートツール付き!

教材には指導用のスライドとゲームの進行・ルール説明動画が付いているので、最小限の授業準備ですぐに指導を始められます。

サンプル動画は
こちらをチェック!
※動画はダイジェスト版です。



製造・販売元

子ども未来キャリア
株式会社イー・ラーニング研究所

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-38 F&Mビル6F
TEL:06-6339-4177 FAX:06-6339-4180

子ども未来キャリア



販売代理店